

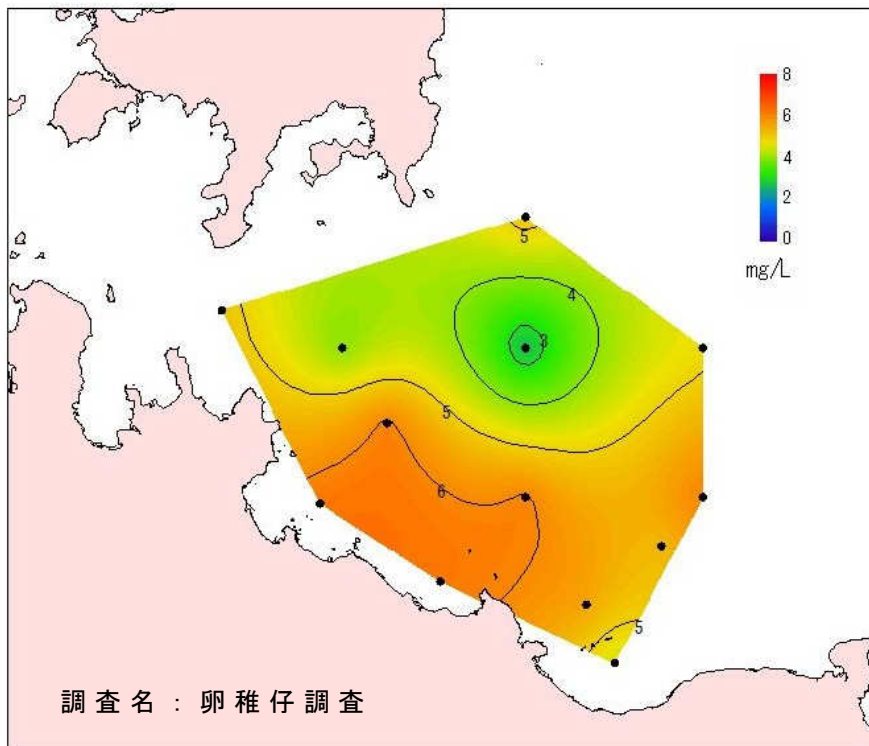
## 播磨灘貧酸素情報（第 8 号）

香川県水産試験場

### 9 月 18 日観測結果

全体的に底層の溶存酸素(DO)はかなり回復していますが、一部で 3mg/L を下回っている所があります。

気温の低下により鉛直混合が進み、表層と底層の水温は均一になっていますので、貧酸素化は間もなく解消されるものと思われます。



底層の溶存酸素濃度分布

#### 溶存酸素濃度（DO）の目安\*

溶存酸素濃度	生物への影響
4.3mg/L 以下	魚類・甲殻類・底生生物（ベントス）に影響
3.6mg/L 以下	貝類に影響，甲殻類の生存困難
2.9mg/L 以下	底生生物（ベントス）の生存困難
2.2mg/L 以下	底生魚類の生存困難

\* 漁場環境容量策定事業報告書（水産資源保護協会 1989）を参考にしています。